

## 原池公園内バーベキュー施設に関する説明会の実施について（報告）

## 【背景】

令和 4 年 2 月 25 日に開催された堺市バリアフリー化検討委員会において、出席委員から、当該施設に関するバリアフリー対応についての現地確認が必要ではないかとの意見があった。このため、庁内における調整を経て、当該機会を設けることとなった。

## 【実施内容】

\* 開催日時：令和 4 年 6 月 24 日（金）10 時～11 時

\* 開催場所：matoï（原池公園内）

\* 参加者（敬称略）：

堺市ろうあ者福祉協会 会長 岩本治、堺身体障害者福祉協会 会長 杉本由紀

堺市視覚障害福祉協会 会長 土屋昭男、堺市老人クラブ連合会 副会長 西村弘一

施設運営事業者（株式会社バーベキューアンドコー）

設計担当事業者（株式会社畑友洋建設設計事務所）

建設局公園監理課、健康福祉局地域共生推進課（進行）他

\* 質疑応答（概要）

（意見・杉本氏）案内板が英語と片仮名の表記が中心となっている。文字が小さく、点字もないので判読が難しい。また、施設内に点字ブロックが一切なく、視覚障害者への配慮がないように感じる。さらに、施設内に砂利が敷かれた通路があり、車イス利用者にとっては通行が難しい。なお、路外駐車場について、障害者用駐車スペースが出入口の最も近くに設置されており、非常によいと感じる。

（意見・岩本氏）聴覚障害者の注文方法を問うと、筆談具を用いて受け付けるとのことであるが、中央の注文スペースに指差しできるメニュー表等が必要ではないか。また、各テーブルにメニュー表があった方が望ましいのではないか。

（回答）メニュー表やコミュニケーションボードの作成・設置を検討する。

（質問・岩本氏）予約方法については、電話とインターネットとのことであるが、FAX も必要ではないか。

(回答) 設置を検討する。

(意見・土屋氏) 整備する前に当事者の意見を聞くべきではなかったかと強く感じる。公園全体のこととして、園路に全く点字ブロックがない。メニューは、利用者のスマートフォンで各テーブルの QR コードを読み取ることにより確認できるが、視覚障害者には難しい。自ら選ぶことができるということは非常に大切であるので、点字や拡大文字のメニューを用意してもらいたい。

(回答) メニューの作成・設置を検討する。

(意見・西村氏) 園路から施設へのアプローチにレンガを使用しているが、躓きやすく危険だと感じる。また、施設内に手すりが設置されていない。ガラス扉について、スライドレールが埋め込まれたものでなく飛び出している。躓きやすく危険だと感じる。これらのように、移動に危険が伴うため、当該施設は若い健常者のためのものと感じられ、高齢者の団体としては利用できない。



(入口・アプローチ)



(路外駐車場)



(現地確認の様子)



(BBQ 施設)